

青果物



大分県 ブランドおおいた輸出促進協議会農産部会 『生鮮果実・野菜を香港、台湾、ベトナム、ロシアへ』

【主な品目】

梨、かんしょ、柑橘

【主な輸出先国・地域】

香港、台湾、ベトナム、シンガポール、ロシア

【輸出取組の概要】

- ◆ ブランドおおいた輸出促進協議会農産部会では、生産者、農業団体、行政が一体となり、各国における商談会への参加、試食販売活動の実施、輸入業者等の招へいを実施し、大分県産農産物の輸出拡大に取り組んでいる。

【輸出実績】

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成29年度	11,143	品目ごとに単位 が異なるため、記 載不可	通年
平成28年度	11,057		
平成27年度	8,894		

【取り組む際に生じた課題】

- ①ベトナム向け日本産梨の輸出解禁に際する販路開拓
- ②適正温度帯の異なる他品目との混載輸送によるかんしょの荷傷み
- ③輸出先が限定的である柑橘の販路開拓



ベトナム百貨店での梨試食販売

【生じた課題への対応】

- ①ベトナムでの商談会参加やバイヤー招へい、現地小売店での販売促進を実施
- ②かんしょに適した温度帯によるリーファーコンテナ輸送試験の実施
- ③植物検疫証明書の添付のみで輸出ができ、地理的にも近いロシア極東地域への販路開拓を実施



かんしょの現地での着荷確認

【対応の結果】

- ①ホーチミン、ハノイの小売店での販売がスタートし、平成30年度からはFCLによる本格的な輸出が始まっている
- ②品質の改善が見られたことから、H30年産のかんしょの受注量が増加
- ③ロシアの小売店にて県産温州みかんの販売がスタート

【今後の課題・展望】

- ・台湾、香港、シンガポール等の成熟市場への定着を図るとともに、ベトナム、マレーシア、ロシアといったフロンティア市場に対しての輸出拡大を図る
- ・相手国のニーズに合わせた生産・出荷体制の構築(輸出用園地の拡大)



ロシアで販売される
県産温州みかん

【ウェブサイト】 <http://the.oita.com>

【連絡先】 担当者名: 横路 TEL: 097-506-3631